

※ エントリー数、ピッチサイズ、試合時間、ルール、交代、順位決定、表彰は各大会競技リーダー作成の大会要綱参照

<試合数> 原則1日2試合まで **(30分の場合3試合可)**

<その他>

- 1) 抽選前までに**理事会にて大会参加申込書及び選手名簿の提出。**
- 2) 新入部員などによる大会当日の選手名簿への追加は認める。
メンバーを当日追加する場合は必ず事前提出したメンバー表に本部にて追記すること。差替不可
- 3) 審判ができる者が2名各チームに帯同することが望ましい。(原則日本サッカー協会審判資格取得者)
- 4) 審判は原則審判服を着用し、時計、カード、ワッペン等適性備品で行う。
- 5) 審判の技量については、選出したクラブが責任をもって判断する。
- 6) 第1試合の審判は第2試合の両チームが行い、以降「後審判」とする。
- 7) ベンチには監督・コーチ3名まで。応援は決められた場所で行う。
- 8) グランド作り・整備・審判他割り当てられた役割は責任をもってはたす。
- 9) ユニフォームは正副あるのが望ましい。
- 10) 第1試合のチームがグランド作りを行う。
- 11) 最終試合チームがグランド整備を行う。原則ゴールを6年生8人制サイズの位置に戻す。
- 12) 参加チーム関係者はすべて**駐輪・駐車、喫煙、応援などは決められたところにおこなう。(グランド内は禁煙)**
- 13) 試合場での怪我等の処置は各チームで実施すること。
- 14) 上記ルールに逸脱する参加チームについては理事会にて対応を決議する。

<競技リーダーの仕事内容について>

- 1) 理事会での抽選を元に、対戦時程表を作成し、遅滞なく配布する。
原則、時程作成の際、試合の間が最大3試合待ちとし、不公平がないよう配慮する。
大会時程表、結果報告書他配布資料は必ず**25部**作成し配布すること。(メール配信の場合は受信を確認する)
- 2) 試合当日にまず管理事務所にてグランド使用許可を受ける。
- 3) 試合当日は本部として試合を運営、管理する。
- 4) 大会期間中しかるべき大きさの時程、対戦表の掲示及び結果の記入
- 5) 審判カードの管理
- 6) 審判の人数が足りない時は競技リーダーが対応する。
- 7) 必要がある場合審判委員に審判の依頼をする。
- 8) 表彰状の作成と授与式を行う。
- 9) 雨天時の中止の決定と連絡 (原則2時間前)
- 10) 適切な場所への駐車、駐輪の指示。D2グランドの**観覧席をクラブ(選手)で使用しないように指示**
- 11) 怪我が発生した場合の応急処置。怪我の程度によっては救急車の手配。また、その報告を管理事務所及び連盟事務局へ行う。
- 12) **日当として1日お弁当代3,500円**支給。審判員に朝から審判をお願いした場合その昼食手配
- 13) **石灰の袋とゴミなどを処分。** 石灰の残りをラインカーに入ったままに極力しない。
- 14) 大会終了後、できるだけ早く経費を所定の用紙にて会計にて精算する。
- 15) 大会終了後、できるだけ速やかに結果報告書を作成し各理事及び役員に提出する。
- 16) **荒天の場合、無理に大会を進めない。原則雨天は中止。雷がなった場合は即中止。判断が難しい天候、環境状態になった場合、競技リーダーは連盟役員と協議し中止の有無を決定する。**
(競技途中でも選手、及び審判の健康、安全を第一に考える。)

<グランドの準備について>

- 1) 必要な石灰を管理事務所倉庫より運搬
- 2) 適切なコート作成
- 3) ゴールネットをかけ、ゴールを移動させた場合は必ずペグで固定する。
(8人制2面の場合、本部側はゴール横側にペグを打つ。)

<招待大会について>

- 6年生の春季大会ベスト8チームは招待大会に参加すること。
4年生・5年生の秋季大会ベスト8チームは招待大会に参加すること。
優勝、準優勝チームが原則招待大会の運営、本部を行う。
但し、当該年度2回以上行うことはなくその場合順位上位から順番で初めてのチーム。

◎西町サッカー場使用については別途